

重里社長が堺市飲酒運転撲滅・ハンドルキーパー
運動推進協議会の初代会長に就任



6月16日に 重里社長をたずねて

堺交通安全協会 会長

久野 晴二郎 様

大阪府堺警察署 署長

宮田 敏彦 様

のお二人が、当社をご訪問され、その際、重里社長に対し、「堺市飲酒運転撲滅・ハンドルキーパー運動推進協議会」の設立にあたり、同協議会の会長就任の要請があり

ました。

その理由は、本社が堺市で、より早く熱心にハンドルキーパー運動に取り組み、外食産業の中で、確固たる地位を築いている（ORA元会長・JF副会長）企業と評価されたためです。

重里社長は、この会長就任要請を、当社理念の社会貢献の精神に則って、快諾されました。

尚、堺市内の事業者・機関団体・地域住民代表者が集まり、同協議会の設立総会が、7月8日に開催されます。この日が、重里社長の会長就任後の初仕事となります。

*堺市飲酒運転撲滅・ハンドルキーパー運動推進協議会は、竹山堺市長の「飲酒運転撲滅宣言」に基づき、すべての市民がそれぞれの立場において、飲酒運転を撲滅する具体的な取り組みを推進するための原動力として、交通死亡事故などの重大事故発生を招く、飲酒

運転の撲滅に取り組み、ハンドルキーパー運動を推進していくものです。

*春の全国交通安全運動の最終日の5月20日に 堺市では、「交通事故をなくす運動」堺市推進協議会主催の「飲酒運転撲滅大会」が開催されました。

その際、竹山堺市長によって、「飲酒運転撲滅宣言」が力強く宣言されました。

店舗の皆さんは、飲酒運転撲滅のため、アルコール類の注文を受けるに際しては、「年齢確認」「車両運転の有無確認」を行うことを忘れないようにしてください。

また、車両でご来店のお客様には、「ハンドルキーパー運動」をご理解いただき、ドライパーの方には「ソフトドリンクサービス」をスムーズに行えるよう、マニュアルを確認し徹底をお願いいたします。